

会 議 記 録

政策企画局 まちづくり協働課

開催日	平成 20 年 9 月 26 日(金)	開催時刻	19 時 00 分から 21 時 00 分
会議名	上田西部地域協議会（平成 20 年度第 6 回）		
出席者	宮下会長、宮尾副会長、小林委員、菅沼委員、鈴木委員、田村委員、竹内委員、中沢委員、祢津委員、花岡委員、花村委員、早川委員、藤澤委員、森泉委員、横沢孝子委員 (欠席委員) 中島委員、廣田委員、丸山委員、横沢賛子委員 (事務局) 細川まちづくり協働課市民協働政策幹、小宮山まちづくり協働課課長補佐		
会議次第	<p>1 開 会（宮尾副会長）</p> <p>2 会長あいさつ（宮下会長） 長野病院院長先生にお越しいただきお話をしていただけたことは大変有意義であり、他の協議会からも高い評価を得て、同様の試みが行われることとなった。 本日から本格的に分科会をお願いしたい。</p> <p>3 会議事項 (1) 公共交通活性化プランアンケート結果について（担当課：地域交通政策課） 【報告要旨】 資料「地域協議会におけるアンケート結果の集計」により担当課から報告アンケートの質問内容 1．バス路線・ダイヤ等についての質問 2．公共交通利用促進の方策について 「乗って残そう！わが地域の公共交通」(いかにして地域でバス路線・鉄道を守るか) 3．その他 【主な質疑等】 (委員) 産院前のバス停の時刻表に時間が書かれていない。これは聞いた話であるが、バスが来ないことや抜かしていくことがあるそうであるが。 (会長) アンケートで出た意見はバス会社に直接いつているのか。 (担当) 直接伝えていきます。 (委員) アンケートをとって終わりでは意味が無い。出た意見についてどのような協議がなされ、どうなったかという回答はあるのか。 (担当) 要望等について応えられる課題とそうでない課題がある。改善できるところからしていきたい。また、協議の結果については、公表できるよう検討していきたい。 (委員) 先に進んでいることを利用者に伝えなくては意味がないのではないか。</p>		

- (委員) バス路線が多数あってルートも初心者にはわかりづらい。
- (担当) バス路線については全戸配布を行います。
- (委員) 私もバスに乗ってみたが、初めての場合、どのルートを通るのが分からない。巡回バスで 100 円を取るなら利便性をあげてほしい。また、現在無料となっているオレンジバスは有料にするべきと考える。
- (担当) オレンジバスは、高齢者福祉センターへの送迎バスという目的のため無料となっている。今後、周知期間をにおいて有料化へと移行していきたい。
- (委員) ノーマイカーデーについては、各事業者にどのような指導をしていくのか。
- (担当) 10月から指導を行っていきます。
- (委員) 長期的・短期的な課題がある。優先順位をつけて課題にとりくんでいてもらいたい。
- (会長) 課題を整理してやれるものからすぐに取り組んでほしい。市民のなかに見られる不信感等についてきっちりと対応をしていってほしい。学生が公共バス等を利用せず親が送迎している現状がある。もっと学生が使いやすい仕組みづくり(学割等)を検討していってほしい。

(2) 分科会の設置について

【説明要旨】

第 5 回地域協議会で確認した次の分科会に分かれて協議を行った。

- ・ 歴史的遺産継承関係(第 1 分科会)
- ・ 緑地公園と里山整備関係(第 2 分科会)
- ・ 児童と安全で快適なまちづくり関係(第 3 分科会)
- ・ 地域医療関係(第 4 分科会)

【確認事項】

今後の検討内容等について、各分科会ごとに意見交換を行った。

各分科会のリーダー、副リーダーを決定した。

	リーダー	副リーダー
第 1 分科会	菅沼委員	田村委員
第 2 分科会	宮下委員	中沢委員
第 3 分科会	祢津委員	宮尾委員
第 4 分科会	鈴木委員	小林委員

(3) その他 特になし

(4) 次回会議開催について

【決定事項】

時間 平成 20 年 10 月 24 日(金)午後 7 時から

場所 西部公民館 2 階講義室